

報道関係各位

LPI-J No. 20220706

2022年7月6日

特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

「鈴与シンワート株式会社」が、昇格条件として
Linux 技術者認定試験『LinuC（リナック）』を採用！
～ LPI-Japan ビジネスパートナー制度に参加し、クラウド・DX の分野の人材育成と事業拡大を推進 ～



鈴与シンワート株式会社

オープンテクノロジー技術者認定機関として「Linux 技術者認定試験 LinuC（リナック）（※1）」などを実施する特定非営利活動法人エルピーアイジャパン（以下：LPI-Japan、東京都千代田区、理事長 鈴木 敦夫、<https://lpi.or.jp>）は、独立系 Sier としてシステム開発事業や人事給与を主体としたアウトソーシング事業そしてデータセンター&クラウドサービス事業を展開する鈴与シンワート株式会社（以下：鈴与シンワート、東京都港区、代表取締役社長 徳田 康行、<https://www.shinwart.co.jp/>）が、「LPI-Japan ビジネスパートナー制度（※2）」に加入することを発表いたします。

鈴与シンワートは、独立系の Sier として大規模情報システムの開発、人事・給与・会計などの業務ソリューション及びアウトソーシングの提供、そしてデータセンター&クラウドサービスを展開しております。また、最先端のテクノロジーを手がける同社では、「自律した技術人材の育成」を重視し、クラウドサービスや企業の DX 化を見据えた実践的な技術力を証明できる LinuC（リナック）を Web アプリケーションや BI 開発に不可欠な OS を学べる社内認定資格と位置付け、優秀な人材の育成を通じて事業拡大を推進しています。

鈴与シンワートは、従来より LinuC の認定取得を従業員の昇格条件の一つとして採用してきましたが、今回 LPI-Japan のビジネスパートナーに加入することで、高い技術力を持つ人材の育成と IT ソリューション事業の拡大を更に加速させることとなりました。また、同社は、LPI-Japan が販売する「Kubernetes 技術者認定」の取得を従業員に推奨し、価値の高いクラウドネイティブ技術者を育成していきます。

LPI-Japan 事務局

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 9 階 TEL : 03-6205-7025 E-Mail : info@lpi.or.jp

<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org> <https://oss-db.jp> <https://html5exam.jp> <https://accel-exam.jp> <https://opcel.org>

LPI-Japan は、社内向けの講演・セミナーの実施協力や LinuC 等に対応した豊富な学習コンテンツの提供等を通じて同社の人材育成の取り組みを支援し、オープンテクノロジー技術者が評価され活躍できる環境を整備していく活動に積極的に取り組んでまいります。

●コメント

鈴与シンワート株式会社
品質管理部長 森川 直昭 氏

弊社は従来受託開発を中心に事業を展開しておりましたが、近年、ビジネス環境の変化が加速したことによるビジネスモデル変革に対応し、クラウドサービスを中心とした IT のサービス化を進めております。クラウドサービスや DX 推進など、変化の激しい IT サービス事業に対応した技術者の育成強化と IT サービス事業の一層の拡大に向け、特定非営利活動法人 LPI-JAPAN のビジネスパートナー制度に参加致しました。

(※1) LinuC (リナック) とは :

クラウド・DX 時代に必須の Linux 知識とスキルを持つ即戦力エンジニアであることを証明する Linux 技術者認定試験です。企業で活躍する約 45 名のトップエンジニアの協力のもと開発されているため、システム開発や運用の現場で本当に役立つ知識が出題されています。また、大手 IT ベンダーをはじめとする多くの企業で人材育成の指針として標準採用されています。

<https://linuc.org/>

(※2) LPI-Japan ビジネスパートナー制度とは :

システム開発企業、SIer、ソフトウェアベンダーなど主に IT 技術者を雇用・活用する企業・団体を対象としたパートナー制度です。

認定を通じた本質的な技術を持つ IT 技術者の育成や Linux/OSS などのオープンテクノロジーを活用した事業展開により、IT 技術者の成長と活躍の場を広げることを目的としています。

本活動趣旨に賛同し加入して頂くことにより、Linux/OSS などの IT 技術者の育成と、その活躍に貢献している企業・団体として広く認知されるとともに、当団体の IT 技術の学習スキームや豊富なコンテンツ、コミュニティ活動などを通してより効率的に IT 技術者の育成と成長を図ることができます。

「LPI-Japan ビジネスパートナー」一覧は下記からご覧になれます。

<https://lpi.or.jp/bp/list/>

随時、本制度に関するオンライン説明会を開催しております。下記からお申込みください。

<https://bit.ly/3bER7bw>

【試験予約サイト】

LinuC はピアソン VUE より日本を含む全世界にて日本語、英語にて配信され、日本国内外のテスト

センターに加えて、自宅・職場からのオンラインでの受験も可能です。ピアソン VUE の試験予約サイトは、下記をご覧ください。

<https://www.pearsonvue.co.jp/Clients/Linuc.aspx>

【登録商標】

記載されている団体名・試験名の固有名詞およびロゴなどは、各団体もしくは LPI-Japan が利用許諾を受けた商標または登録商標です。

●報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局

TEL : 03-6205-7025 / E-mail : press@lpi.or.jp

=====

LPI-Japan について

=====

LPI-Japan は、日本での Linux の技術力認定試験の普及と IT プロフェッショナルの育成のため 2000 年 7 月に設立され、現在は対象を広げ OSS のデータベースソフトウェア、クラウドソフトウェア、および HTML5 のプロフェッショナルのための認定試験を実施する NPO 法人です。

LPI-Japan は、オープンテクノロジーの分野で IT プロフェッショナルの技術力の認定制度を中立公正な立場で公平かつ厳正に運営することを通じて、IT プロフェッショナルの育成と活躍、さらにはオープンテクノロジーに関連するビジネスの促進に寄与する活動を展開しています。

●LPI-Japan の概要 (<https://lpi.or.jp>)

法人名 : 特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

所在地 : 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 9 階

連絡先 : TEL : 03-6205-7025、e-mail : info@lpi.or.jp

設 立 : 2000 年 (平成 12 年) 7 月 28 日

ミッション : オープンテクノロジーの技術者認定試験の実施を通して、IT プロフェッショナルの育成と価値向上、活躍を支援し、社会に貢献すること

業務内容 : IT プロフェッショナルの認定活動を通じた技術者育成と OSS/HTML5 等のオープンテクノロジーの普及・推進

理事長 : 鈴木 敦夫

理事 : 菅沼 公夫 日本電気株式会社
 中野 正彦 サイバートラスト株式会社
 片桐 和宣 株式会社日立製作所
 松下 文男 富士通株式会社
 丸茂 晴晃

=====

LPI-Japan 事務局

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 9 階 TEL : 03-6205-7025 E-Mail : info@lpi.or.jp

<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org> <https://oss-db.jp> <https://html5exam.jp> <https://accel-exam.jp> <https://opcel.org>

監事： 寺本 振透 九州大学 大学院法学研究院教授

LPI-Japan プラチナスポンサー：

下記 URL の「LPI-Japan プラチナスポンサー」は、LPI-Japan の活動に賛同・支援する企業です。

<https://lpi.or.jp/sponsor/list/>

LPI-Japan ビジネスパートナー：

下記 URL の「LPI-Japan ビジネスパートナー」は、オープンテクノロジーの技術者認定を通じて本質的技術者を育成し活躍の場を広げることで Linux/OSS などオープンテクノロジーを活用したビジネスの拡大に積極的に貢献する取り組みをしている企業です。

<https://lpi.or.jp/bp/list/>

LPI-Japan アカデミック認定校：

下記 URL の「LPI-Japan アカデミック認定校」は、LPI-Japan が独自に定めた学習環境基準をクリアし、認定試験の合格を目指す受験者に質の高い教育を提供できる研修機関/学校です。

LinuC： <https://lpi.or.jp/school/list/>

LPI-Japan 認定教材（LATM）：

下記 URL の「LPI-Japan 認定教材（LATM）」は、出題範囲に添って作成された教材として、LPI-Japan が認定した教材です。

LinuC： <https://lpi.or.jp/linuc1/book.shtml>